

# YASDA





## 第150期中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日



安田倉庫株式会社

(証券コード：9324)



---

株主の皆様へ	1
ハイライト情報（連結）	2
事業の概況（連結）	3
トピックス	5
連結財務諸表	6
株式の状況	8
会社の概況	9

株主メモ

---

## 株主の皆様へ



取締役社長

藤田 久行

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第150期中間報告書（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善し個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、「お客様のビジネスをサポートするグローバルな物流会社」としてお客様と共に成長することを基本方針とした「中期経営計画2018」の目標達成に取り組んでおります。その一環として、物流事業では、国内外における物流施設の増強による事業基盤の強化を図り、不動産事業では、既存施設の稼働率の維持・向上に努めるとともに、保有資産の再開発を進め、事業拡大を推進してまいりました。

当中間期の業績は、営業収益は物流事業、不動産事業とも前年同期を上回りましたが、営業利益は物流施設の新設に伴う営業費用の増加により前年同期を下回りました。この結果、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を下回りました。

当社といたしましては、当期の中間配当を前期と同様に1株につき7円とさせていただきます。

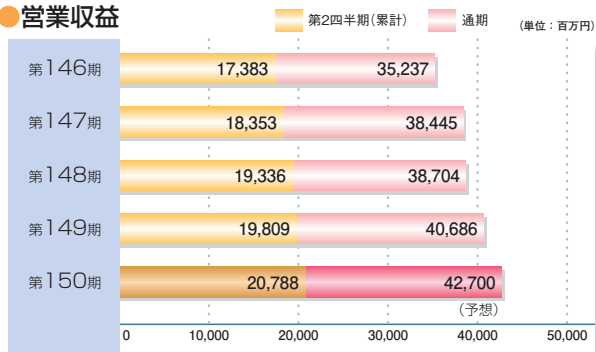
当社グループはこれからもソリューション提案型営業の徹底、高品質で多様な物流サービスの提供、事業規模拡大に向けた体制の整備を進め、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

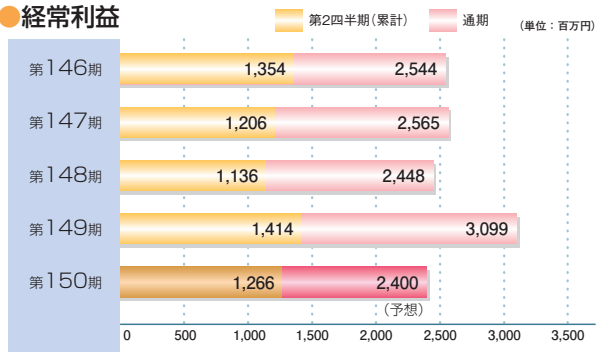
平成29年12月

# ハイライト情報 (連結)

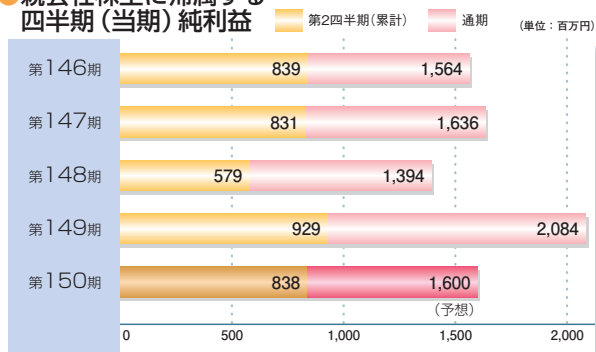
## ● 営業収益



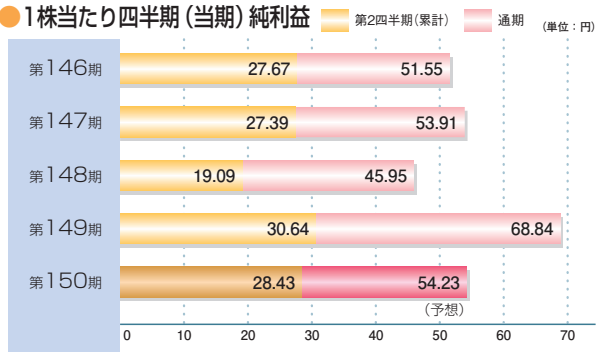
## ● 経常利益



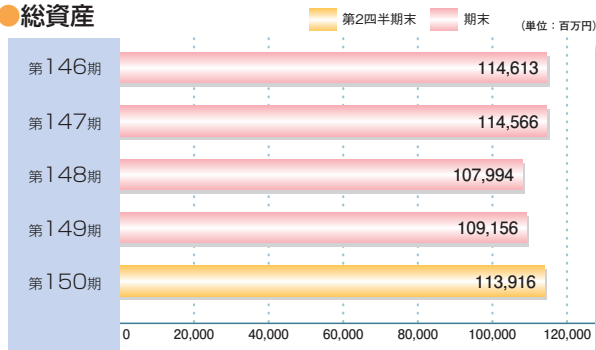
## ● 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



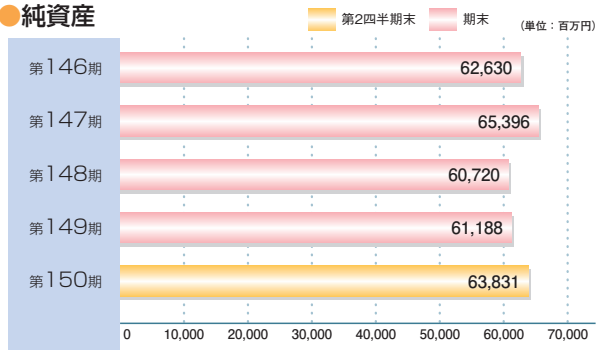
## ● 1株当たり四半期(当期)純利益



## ● 総資産



## ● 純資産



※上記に記載した予想数値は、平成29年11月2日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

### 当中間期の概況

当中間期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）におけるわが国経済は、一般的に景気は緩やかな回復基調が続きましたが、倉庫物流業界では国内貨物・輸出入貨物の荷動きは堅調に推移したものの企業間競争の激化などがあり、また、不動産業界では賃料水準は本格的な回復には至らず、依然として厳しさの残る状況で推移いたしました。

当中間期における当社グループの業績は、営業収益では、物流事業、不動産事業とも前年同期比で増収となり、前年同期比978百万円増（4.9%増）の20,788百万円となりました。営業利益では、物流施設の新設に伴う営業費用の増加などにより、前年同期比180百万円減（15.5%減）の981百万円、経常利益は前年同期比147百万円減（10.4%減）の1,266百万円となりました。また、親会社株主に帰属

する四半期純利益は、前年同期比90百万円減（9.8%減）の838百万円となりました。

セグメントの業績は、次の通りです。

物流事業では、営業収益は既存顧客の取引拡大などにより国際貨物取扱料や倉庫作業料などが増加し、前年同期比738百万円増（4.2%増）の18,246百万円となった一方、セグメント利益は物流施設の新設に伴う営業費用の増加などにより、前年同期比291百万円減（22.1%減）の1,025百万円となりました。

不動産事業では、賃貸オフィスビルの取得による不動産賃貸料の増加などにより、営業収益は前年同期比301百万円増（12.1%増）の2,804百万円、セグメント利益は、前年同期比140百万円増（19.0%増）の878百万円となりました。



〈メディカル物流ユニット〉  
東京物流センター



〈Y's LINER〉



〈茨木営業所〉

### 通期の見通し

当中間期の当社グループの業績は、施設の修繕や保守に関する費用の発生が下半期へずれ込んだことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について公表予想を上回る結果となりました。

今後も、依然として厳しい事業環境が続くことが予想されますが、当社グループは、物流事業においては、物流施設の増強や新規お客様の誘致に注力し、また、

不動産事業においては、既存施設の稼働率の維持・向上に努めつつ、横浜駅西口におけるホテル・商業施設の稼働を予定しております。

当社グループの通期業績見通しについては、上半期から下半期へずれ込んだ修繕及び保守などの実施や今後の見通しを勘案して平成29年5月10日公表の内容は変更せず、ハイライト情報（2頁）の通りとしております。



〈ピアシティ芝浦ビル〉



〈ラビスタ函館ベイ〉



〈守屋町C号ビル〉

## 1. 九州に初の拠点を開設しました

当社は、九州におけるサービスレベル向上を狙い、九州営業所を福岡県三井郡大刀洗町に開設いたしました。本施設は、輸配送網の要所である鳥栖JCTへのアクセスに優れ、九州全域をカバーする物流拠点として恰好の場所にあります。

間口が広い倉庫部分の中央に事務所を配置したことで、効率的な物流オペレーションが可能であり、定温・冷蔵設備及び非常用発電設備を有し、高付加価値製品の取扱いにも適しております。

当社では、構築した物流ネットワークを最大限に活用し、九州域内における高品質なサービスを提供してまいります。

### <施設概要>

敷地面積：16,841㎡ (5,094坪)

延床面積：18,115㎡ (5,479坪)



## 2. 平和島営業所 第二倉庫を開設しました

当社は、首都圏における事業基盤強化の一環として、平和島営業所第二倉庫を東京都大田区に開設いたしました。本施設は、首都高速道路平和島ICの至近にあり、東京港・羽田空港へのアクセスもよく、物流拠点としての需要が高いエリアに位置しております。

各種荷役機器を備えた5階建の倉庫は、保管及び作業の両面で機能的な設計となっております。近隣の当社既存倉庫とフレキシブルに連携することで、相乗効果も期待できます。

### <施設概要>

敷地面積：3,002㎡ (908坪)

延床面積：8,979㎡ (2,716坪)



## 3. 「アジア・シームレス物流フォーラム2017」に出展しました

当社は本フォーラムに初出展し、アジア域内における事業の成果をご紹介いたしました。本フォーラムでは物流企業をはじめ、商社・自治体など多方面の最新物流情報が展示されました。

実際のプロジェクトメンバーが中国国内でご提供したEコマース物流の実績を発表し、国内外の幅広い業種の方々から高い関心が寄せられました。また専用ブースでは、当社のサービスや新拠点について多数のご質問を頂き、各分野に精通した社員がご説明いたしました。

当社では、今後も多様な媒体を通して魅力あるサービスを積極的に発信し、取引拡大に向けたアプローチを進めてまいります。



## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成29年9月30日現在	平成29年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	10,253	10,555
現金及び預金	3,331	3,910
受取手形及び営業未収金	5,891	5,865
繰延税金資産	295	282
その他	736	499
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	103,663	98,600
<b>(有形固定資産)</b>		
建物及び構築物	29,467	27,220
機械装置及び運搬具	1,214	1,205
工具、器具及び備品	601	564
土地	21,683	21,683
建設仮勘定	3,216	3,465
<b>(無形固定資産)</b>		
借地権	1,016	1,016
その他	1,668	1,695
<b>(投資その他の資産)</b>		
投資有価証券	43,444	40,403
繰延税金資産	180	181
その他	1,196	1,187
貸倒引当金	△24	△24
<b>資産合計</b>	<b>113,916</b>	<b>109,156</b>

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成29年9月30日現在	平成29年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	14,475	15,207
営業未払金	2,547	2,683
短期借入金	4,550	4,150
1年内返済予定の長期借入金	4,973	5,261
未払法人税等	405	757
未払費用	1,050	958
その他	948	1,396
固定負債	35,610	32,759
長期借入金	17,264	15,366
繰延税金負債	11,927	11,031
退職給付に係る負債	2,252	2,211
長期預り敷金保証金	3,824	3,788
その他	340	360
<b>負債合計</b>	<b>50,085</b>	<b>47,967</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	35,998	35,365
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,803	2,803
利益剰余金	30,255	29,623
自己株式	△662	△662
その他の包括利益累計額	27,598	25,585
その他有価証券評価差額金	27,849	25,790
為替換算調整勘定	△262	△218
退職給付に係る調整累計額	12	13
非支配株主持分	234	237
<b>純資産合計</b>	<b>63,831</b>	<b>61,188</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>113,916</b>	<b>109,156</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期（累計）	前第2四半期（累計）
	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
営 業 収 益	20,788	19,809
保 管 料	3,129	3,141
倉 庫 作 業 料	3,984	3,717
陸 運 料	5,525	5,525
国 際 貨 物 取 扱 料	3,788	3,338
物 流 賃 貸 料	827	790
不 動 産 賃 貸 料	1,959	1,793
そ の 他	1,573	1,502
営 業 原 価	18,412	17,309
作 業 費	9,666	9,061
人 件 費	3,482	3,357
賃 借 料	1,093	916
租 税 公 課	452	434
減 価 償 却 費	1,087	1,142
そ の 他	2,629	2,397
営 業 総 利 益	2,375	2,499
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,394	1,338
営 業 利 益	981	1,161
営 業 外 収 益	409	379
営 業 外 費 用	123	126
経 常 利 益	1,266	1,414
特 別 利 益	6	6
固 定 資 産 売 却 益	6	6
特 別 損 失	28	60
固 定 資 産 売 却 損	0	0
固 定 資 産 廃 棄 損	17	22
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—	37
中 途 解 約 損	10	—
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,245	1,360
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	429	435
法 人 税 等 調 整 額	△23	△7
四 半 期 純 利 益	838	933
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	838	929

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期（累計）	前第2四半期（累計）
	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,058	2,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,428	△3,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,801	826
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△582	△589
現金及び現金同等物の期首残高	3,897	3,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,315	2,609

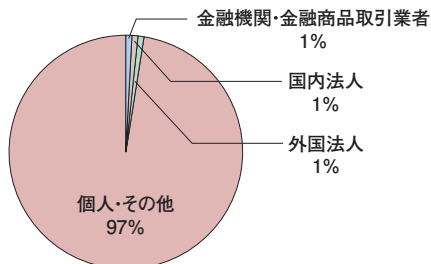
（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 発行可能株式総数	1億1,850万株
■ 発行済株式の総数	3,036万株
■ 株主数	8,049名
■ 大株主	

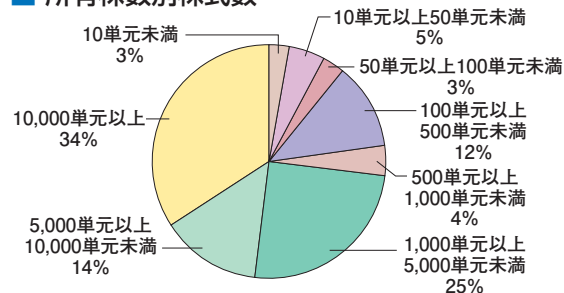
株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	2,045	6.93
明治安田生命保険相互会社	1,604	5.43
東京建物株式会社	1,603	5.43
株式会社みずほ銀行	1,253	4.24
大成建設株式会社	1,252	4.24
東京海上日動火災保険株式会社	1,122	3.80
安田不動産株式会社	1,020	3.45
株式会社中央倉庫	982	3.32
ヒューリック株式会社	963	3.26
安田倉庫従業員持株会	619	2.09

(注) 出資比率は自己株式(854,592株)を控除して計算しております。

### ■ 所有者別株主数

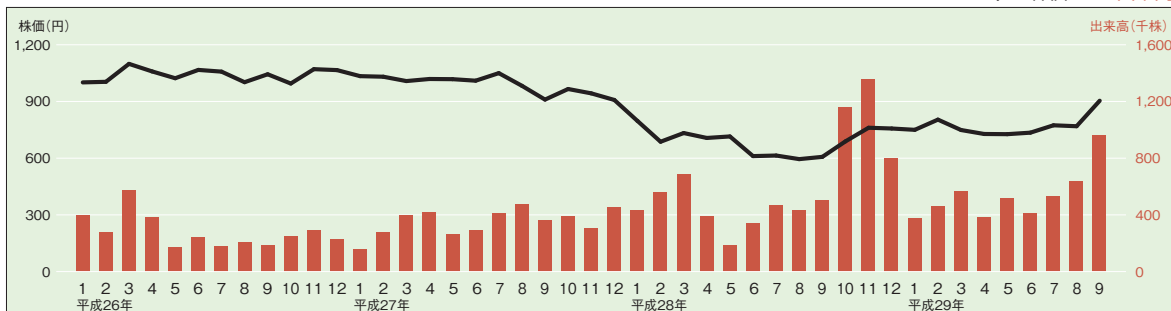


### ■ 所有株数別株式数



### ■ チャート表示 (平成26年1月1日~平成29年9月30日)

(— 株価 / — 出来高)



(注) 株価は、東京証券取引所における各月の取引日終値の単純平均です。

■ **商号** 安田倉庫株式会社  
 Yasuda Logistics Corporation

■ **創立** 1919年12月20日（大正8年）

■ **本店** 東京都港区海岸三丁目3番8号

■ **資本金** 36億210万円

## 1. 当社グループの主要な事業内容

物流事業	倉庫業、貨物利用運送事業（自動車、外航海運、航空）、貨物運送事業（自動車）、通関業、港湾運送事業
不動産事業	不動産業（ビル、土地、駐車場等の開発、賃貸借、売買、仲介、管理）

## 2. 当社グループの従業員の状況

連結従業員数 1,044名（内、安田倉庫従業員数 389名）

## 3. 当社グループの主要拠点

### ●当社

名称	所在地	名称	所在地
本 社	東京都港区	東 扇 島 営 業 所	神奈川県川崎市
芝 浦 営 業 所	東京都港区	厚 木 営 業 所	神奈川県伊勢原市
平 和 島 営 業 所	東京都大田区	大 阪 営 業 所	大阪府大阪市
板 橋 営 業 所	東京都板橋区	茨 木 営 業 所	大阪府茨木市
大 井 営 業 所	東京都大田区	九 州 営 業 所	福岡県三井郡
大井埠頭営業所	東京都大田区	システム流通センター	東京都港区
八王子営業所	東京都昭島市	国際輸送センター	東京都港区
首都圏文書・情報管理センター	埼玉県加須市	メディカル物流ユニット	東京都港区
柏 営 業 所	千葉県柏市	ITキッキングユニット	東京都港区
守屋町営業所	神奈川県横浜市	北京駐在員事務所	中国北京
本 牧 営 業 所	神奈川県横浜市	中国香港	中国香港
大 黒 営 業 所	神奈川県横浜市	ハノイ駐在員事務所	ベトナムハノイ
大黒流通センター	神奈川県横浜市	ジャカルタ駐在員事務所	インドネシアジャカルタ
新山下営業所	神奈川県横浜市		

### ●子会社等

会社名	所在地
株式会社ヤスダワークス	東京都港区
北海道安田倉庫株式会社	北海道札幌市
安田運輸株式会社	神奈川県横浜市
芙蓉エアカーゴ株式会社	東京都港区
日本ビジネス ロジスティクス株式会社	神奈川県横浜市
安田メディカルロジスティクス株式会社	東京都港区
株式会社ワイズ・プラスワン	神奈川県横浜市
安田中倉国際貨運代理（上海）有限公司	中国上海
安田物流（上海）有限公司	中国上海
YASUDA LOGISTICS (VIETNAM) CO.,LTD.	ベトナムハノイ
株式会社安田エーステートサービス	東京都港区

（注）平成29年7月、安田倉庫（上海）有限公司は、会社清算いたしました。

## 4. 当社の取締役及び監査役

取締役会長 （代表取締役）	宮 本 憲 史	取締役	奈 倉 生 典
取締役社長 （代表取締役）	藤 田 久 行	取締役	小 川 一 成
取締役副社長	藤 井 信 行	取締役	松 井 正 成
常務取締役	高 橋 幹 夫	取締役	鷓 飼 巖 義
常務取締役	小 泉 眞 吾	取締役	山 野 岳 義
常務取締役	佐 藤 一 成	監査役（常勤）	永 野 明 宏
常務取締役	鷲 谷 輝 雄	監査役（常勤）	改 田 昌 三
取締役	三 木 孝 夫	監 査 役	米 田 彰 聡
取締役	武 藤 博 幸	監 査 役	藤 本 聡 聡

（注）1. 取締役 山野岳義氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役 米田彰、藤本聡各氏は、社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会については、3月31日 その他、必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告いたします。
	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱い場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お取扱い窓口	証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。 証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）、下記のお取扱い店にてお取扱いいたします。 なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問合せください。
お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324（土・日・祝日を除く 9：00～17：00）
お取扱い店	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 （みずほ証券では取次のみとなります）
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ <a href="http://www.yasuda-soko.co.jp/ir/tabid/136/Default.aspx">http://www.yasuda-soko.co.jp/ir/tabid/136/Default.aspx</a> に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 安田倉庫株式会社

本店：〒108-8435 東京都港区海岸三丁目3番8号

TEL.03-3452-7311（代表） FAX.03-3453-9786

（証券コード：9324）

当社ホームページアドレス <http://www.yasuda-soko.co.jp/>

